

登呂ムラの^{こめ}米づくりと^{たてもの}建物



登呂遺跡は、今から約（ 2, 000 ）年前の（ 弥生 ）時代後期という時代にお米づくりを行っていたムラの遺跡です。

登呂ムラでは、いろいろな道具をつかって米づくりを行っていました。

米づくりに関係する道具を見つけて名前を書こう！

- 田んぼを ^{たがや} 耕す道具 ⇒ (^{くわ} 鍬、^{すき} 鋤)
- 田んぼの中で ^は 履く道具 ⇒ (^{たげ} 田下駄)
- 田んぼのまわりを ^{かこ} 囲んで ^{くず} 崩れないようにした道具 ⇒ (^{やいた} 矢板、^{くい} 杭)

実った稲は、どうやって ^{しゅうかく} 収穫していたでしょう？



回答例（自分の考えを記載）

- ・手で穂の部分だけとった。
- ・石器をつかった。



登呂ムラには、（ 3 ）種類の建物がつくられていました。

弥生時代の一般的な住居は（ ^{たてあな} 竪穴住居 ）という地面に穴を深く ^ほ 掘ってつくる住居です。登呂ムラの住居は、地面に穴を（ 掘って ・ **掘らずに** ）つくられています。なぜでしょう？

深く掘ると、地面から水がしみ出てきてしまうから。

食べ物を ^{ほかん} 保管する ^{ゆか} 床が高い建物は、（ ^{たかゆか} 高床倉庫 ）といひます。

- ① 柱には、（ ^{ねずみ返し} ）が取り付けられ、小動物が入らないようにしてありました。
- ② 物を出し入れする時は、（ ^{はしご} ）を使って上にのぼりました。
- ③ 壁板の端は、下の写真のように切りこみが入っています。なぜでしょう？



組み合わせることでゆがみを防ぐため。

高床の建物は、倉庫の他に（ ^{さいでん} 祭殿 ）という ^{うらな} 占いや ^{ぎしき} 儀式を行った建物があります。

倉庫より倍近く大きく、（ ^{むなもち} 棟持ち ）柱という ^{ばしら} 棟木を支える

^{なな} 斜めの柱があることが ^{とくちょう} 特徴です。

外の遺跡では、復元されたこの建物を見ることができます。

倉庫との ^{ちが} 違いを確認してみよう！



登呂ムラの土器・木製品



登呂ムラでは、使いみちにあわせて様々な土器や木製品をつくりました。

展示物を見て、それぞれ簡単にスケッチしてみよう！

台付甕形土器（だいつきかめがたどき）

食べ物の（煮炊き）に使った土器です。
火がよくあたるように、コップをひっくり返した
ような（台）がついています。

壺形土器（つぼがたどき）

食べ物などの（保存）に使った土器
です。
多くが（赤）色に塗られています。

高杯（たかつき）

食べ物を盛りつけた器です。
登呂ムラでは、土ではなく（木）で作られま
した。
皿・脚・台の3つを組み立てて作られています。



登呂ムラの人々は、木でものをつくるのがとても得意だったようです。使いみちに応じて

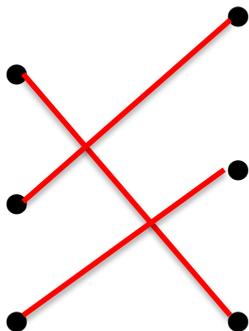
使う木の種類も変えていました。木の種類と使い方の説明を線で結ぼう！

【木の種類】

スギ

イヌマキ

イチイガシ



丸木弓や掘り棒に使われました。丈夫で水や湿気に強いのが特徴です。

鍬などの農具に使われました。硬く加工しにくいですが、強度が高いのが特徴です。

容器や板材など、登呂ムラの木製品のほとんどに使われました。加工しやすいのが特徴です。

～ 登呂ムラの^{しょくじ}食事・^{いふく}衣服・まつり～



登呂ムラの人々は、水田^{すいでん}でつくったお米はもちろん、季節^{きせつ}に応じて^{おう}様々な^{さまざま}ものを食べていたと考えられています。展示物^{てんじぶつ}を見て、書いてみよう！

● 弓矢^{ゆみや}などで狩り^かをしたもの

シカ、イノシシ など

● 海や川で漁^{りょう}をしたもの

タイ、イワシ、バイ、ハマグリ など

● 野山^{さいしゅう}で採集^{さいしゅう}したもの

オニグルミ、モモ、マクワウリ、
センナリヒョウタン など



登呂遺跡^{いせき}からは、(大麻^{たいま}) の繊維^{せんい}からつくられた布片^{ぬのへん}が発見されています。また、機織^{はたお}りの道具も見つかりました。登呂ムラの人々は自分たちで布を織^おって、衣服^{いふく}をつくっていました。



ぼくが着ているのは、弥生時代^{やよいしだい}の衣服^{いふく}と言われている

「 貫頭衣^{かんとうい} 」だよ。

登呂ムラの人たちもこんな服を着ていたのかな？

また、登呂遺跡からはアクセサリーも発見されています。石でできた勾玉^{まがたま}や、青い色がきれいな (ガラス玉)、腕^{うで}にはめた (銅環^{どうかん}) などがあります。



登呂遺跡からは、占^{うらな}いや儀式^{ぎしき}に使ったと考えられる道具が見つっています。写真の道具は、(ト骨^{ぼっこつ}) という占いの道具です。どうやって使われたのかな？



焼^やいた棒^{ぼう}を押し当て^おてできた焼^こけ焦^あげた跡^{あと}で
占いをする。

このほかにも、占いや儀式の道具として、(琴^{こと}) という楽器^{がっき}や、ミニチュアの (土器) なども見つっています。